吉祥寺地区　物流連携効率化推進事業計画について【推進事業】

（目　的）

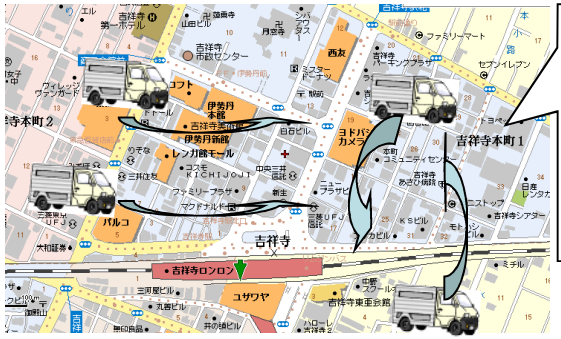
吉祥寺では、荷捌き場の整備不足からこれまでも路上で荷捌きをせざるを得ない状況が散見されているが、平成21年4月からは民間監視員による駐車禁止の取締りが行われている。そこで、吉祥寺方式物流対策委員会では、荷捌き車両が駐車できる空間の創出・提供や駐車しないでも納品が可能な対策について物流連携効率化推進計画を策定、実施し、安心して回遊できるまちの魅力の向上及び今後、より一層吉祥寺のまちの物流を滞りなく実施できることを目指すものとする。

（事業の概要）

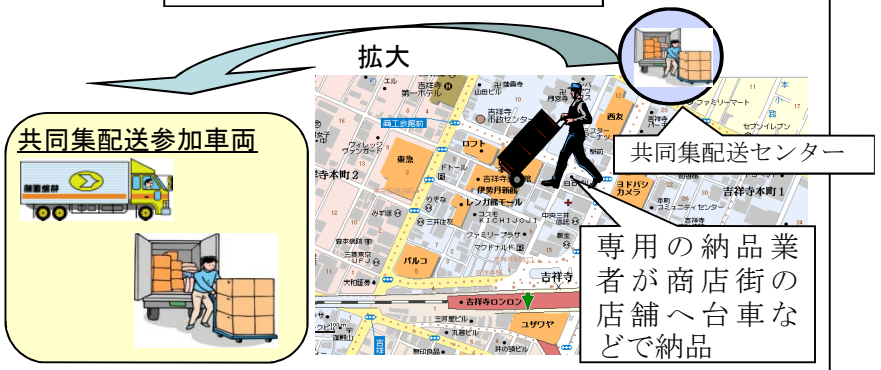
委員会のメンバーである駐車場事業者のパーク２４（株）が吉祥寺駅を中心とした地区で管理・運営している時間貸し駐車場（30箇所程度）を一般車両の利用率が低く、且つ荷捌き車両の路上駐車台数が多い時間帯（午前6時～12時）に荷捌き車両（2トン車クラス以下）の受け皿として、当該駐車場を特別料金で利用できる荷捌きカードによる事業。（平成21年9月より実施）

事業の周知方法として、商店街の会合や各種講演会での告知だけでなく、平成22年10月18日から10月22日の期間、「荷捌きルール徹底週間」を実施し、集中的に商店や運送事業者へ荷捌きカードのＰＲ活動及び荷捌きルールの徹底、荷捌き対策への意識付けの強化・徹底を行った。平行して、共同集配送事業についても、委員会の中で随時検討し、地元商業者や運送事業者への説明会の実施を経て、平成23年3月から開始予定である。

駐車場の利用促進事業



共同集配送事業



事後評価（総合評価）

・共同集配送事業については、共同集配の参加事業者より共同集配手数料を徴収するほか、各店舗からも共同集配手数料を徴収するなどにより、事業を効果的に行うための体制整備を検討されたい。

・特定時間帯の割引駐車料金適用事業については、引き続き回数券等の安価な料金設定について、引き続き検討されたい。
また、利用者の増加を図るべく、市や商店街をはじめ、各関係者と協力・連携を図り、引き続き積極的な広報・PR活動を展開されたい。

吉祥寺方式物流対策委員会　委員名簿

氏　名	役　　職
石田　宏之	豊橋創造大学 情報ビジネス学部教授
大石　義勝	東京都環境局自動車公害対策部交通量対策課長
土橋　秀規	東京都都市整備局都市基盤部物流調査担当課長
護摩堂　満	警視庁交通部交通規制課調査担当管理官
渋谷　　博	警視庁交通部駐車対策課駐車対策担当管理官
椚田　幸治	警視庁武蔵野警察署交通課長
塚本　真史	吉祥寺駅周辺交通問題協議会荷捌き対策小委員会委員長
外口　　隆	吉祥寺サンロード商店街振興組合副理事長
前田　秀樹	吉祥寺活性化協議会交通対策委員会委員長
徳竹　康憲	武蔵野商工会議所総合交通対策委員会委員長
菊池　　久	株式会社アトレ吉祥寺店常務取締役吉祥寺店長
五十嵐　優	（社）東京都トラック協会常務理事
松永　正大	一般社団法人東京路線トラック協会常務理事
川上　紀文	パーク２４株式会社執行役員
堀井　建次	武蔵野市環境生活部長
檜山　啓示	武蔵野市都市整備部長

成田・羽田空港間共同輸配送　物流連携効率化推進事業計画について【推進事業】

目的

成田羽田空港間における陸上輸送について、輸送に係る関係者が連携し、貨物輸送の共同化・集約化を図り、高い輸送頻度、効率を確保し、輸送コストを削減する。我が国の国際競争力確保に資する効率的且つ継続的に運営可能な輸送体制の構築を目指す。併せて、空港周辺における混雑緩和、環境負荷の低減等を図る。

概要（事業の概要及び具体的成果）

（1）事業の概要

1)対象区域

羽田地区－成田地区間を対象区域とした貨物輸送サービスを航空会社・航空フォワーダー等向けに提供

2) 運行方式

スケジュール化された定期運行方式で実施し、運行スケジュール及び各カット時間等については顧客のニーズに合わせて東京国際エアカーゴターミナル株式会社（以下、TIACT社とする）にて策定、必要に応じて柔軟に対応

3)機材の調達

TIACT社が運送事業の実務を羽田エアグランドハンドリング株式会社（以下、HAG社とする）に委託し、HAG社が実施した入札により選定・業務委託された実運送業者が利用運送にて実運送作業を実施するという輸送体制のもと、使用機材は実運送業者が調達

4)貨物動態把握・顧客対応

各トラックと積載貨物の把握は受注時のスペース調整と積載時の貨物確認によりマニュアルで実施し、トラックの運行状況は実運送業者との情報連携により車両位置情報の把握・管理を実施した。また、運送についてはTIACT社が受注し、スペース・配車調整等をダメージなどの顧客対応、異常時対応、顧客ニーズの把握と併せて一元的に管理

（2）具体的な成果

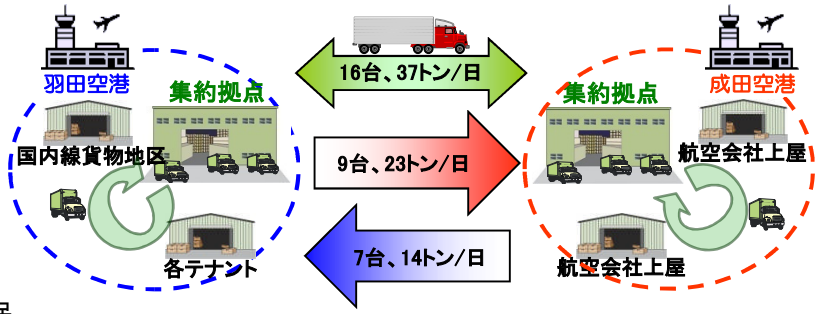
『輸送実績』（（2010年10月31日～2011年1月18日までの集計結果））

＜トラック走行台数＞

羽田発成田行：平均9台/日、成田発羽田行：平均7台/日、両方向合計：平均16台/日

＜貨物量＞

羽田発成田行：平均23ﾄﾝ/日、成田発羽田行：平均14ﾄﾝ/日、両方向合計：平均37ﾄﾝ/日



『成果』

1)高い輸送頻度の確保：羽田発成田行、成田発羽田行ともに、1日7便という高頻度を確保

2)輸送コストの削減：TIACT社が昨年度の公募時に想定していた運賃よりも低廉な輸送サービスを提供

3)輸送体制の構築：TIACT社が運送事業の実務をHAG社へ委託、HAG社が入札等で選定した実運送業者へ利用運送にて実運送作業を委託するという輸送体制

4)空港周辺における混雑緩和、環境負荷の低減：「NOX排出量の削減」：

年間約3ﾄﾝ相当削減、「CO2排出量の削減」：年間約160ﾄﾝ相当削減、効果の金額換算結果：約9百万円/年

事後評価（総合評価）

・共同輸配送事業については、取扱貨物量の拡大に向けた、フォワーダー等の新規開拓が必要である。
また、実証実験により抽出された諸課題を分析することにより、より一層効果的な体制の整備が必要である。
これらを踏まえ事業化に向けて、各関係者との綿密な連携を図ることにより、より具体的かつ実効性のある対策を検討されたい。

成田・羽田空港間共同輸配送検討協議会　会員名簿

氏　名	役　　職
屋井　鉄雄	東京工業大学 教授
高木　健一	千葉県総合企画部理事
伊藤　康生	（社）航空貨物運送協会会長・日本通運（株）代表取締役副社長
合屋　隆司	日本通運（株）航空事業部 国際貨物専任部長
北川　太治	郵船航空サービス（株）営業総括部長
戸祭　　晃	（株）近鉄エクスプレス フォワーディング営業部次長
酒井　俊雄	（社）航空貨物運送協会 事務局長
伊丹　英彦	（株）日本航空インターナショナル 貨物郵便本部品質企画部長
青 柳　　努	東京国際エアカーゴターミナル（株）常務取締役兼運営本部長
熊谷　　哲	成田国際空港（株）事業部門空港事業部門 貨物事業部長
阿部　武彦	国際空港上屋（株）顧問
福本　正憲	日本機械輸出組合　国際電子商取引円滑化委員会委員長
早崎　詩生	社会システム（株）

大丸有･神田地区等　物流連携効率化推進事業計画について【推進事業】

目的

昨年度策定した「大丸有・神田地区等物流連携効率化推進計画」に基づき、本事業の対象地区である、大丸有・神田・秋葉原地区における食品を中心とする低温貨物共同輸配送事業の実施にむけ、実証運行を通じ、事業化に向けた検証を行う。

概要（事業の概要及び具体的成果）

本事業の対象地区である、大丸有・神田・秋葉原地区から東西南北方向に共同輸配送センターを設置し、対象地区内へ当協議会の会員により、既存のルート配送便の空きスペースを活用し、食品を中心とする低温貨物の協働輸配送を行う。
今年度は、空白地帯となっていた、西側に配送センターをもち、対象地区へ既に配送を行っている運送事業者を公募し、共同輸配送事業者として、新たに決定した。

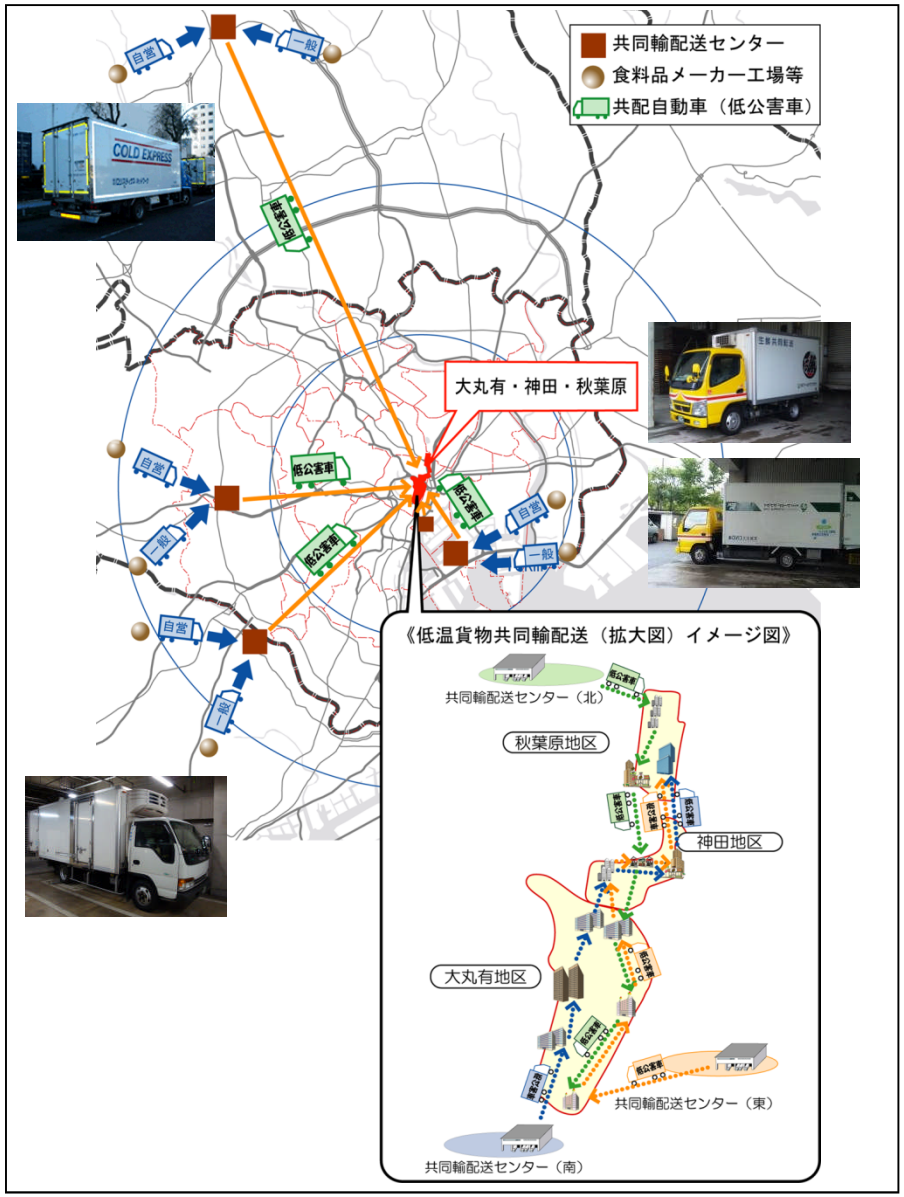
（低温貨物共同輸配送事業の概要）

・大丸有・神田・秋葉原地区へ既に配送をしている既存のルート便の空きスペースを活用し、低温貨物共同輸配送事業を実施。
　・北側センター　：LN大宮吉野センター
　・南側センター　：LN川崎高津センター
　・東側センター１：WS有明総合物流センター
　・東側センター２：WS築地市場内共同配送センター
　・西側センター　：TT東京物流センター

事後評価（総合評価）

・共同配送事業については、実証実験の結果を踏まえ、荷主が抱える課題とその課題解決に向けた取り組みについて検証のうえ、具体的なシステムの提案とその構築が必要であり、事業化に向けそのシステムを駆使した対策を検討されたい。

今後、事業を継続させて行くためには、取扱貨物量の拡大が喫緊の課題であることから、広報活動を積極的に推進し、新たな荷主獲得の取り組みを継続されたい。



大丸有・神田地区等グリーン物流促進協議会　会員名簿

氏　名	役　　職
高橋　洋二	日本大学　総合科学研究所　教授
兵藤　哲朗	東京海洋大学　海洋学部　教授
小早川　悟	日本大学 理工学部　准教授
岩尾詠一郎	専修大学 商学部　准教授
土橋　秀規	東京都　都市整備局　都市基盤部　物流調査担当課長
大石　義勝	東京都　環境局　自動車公害対策部　交通量対策課長
山口　正紀	千代田区　まちづくり推進部　参事(連絡調整担当)都市計画課長
小川　東	千代田区　まちづくり推進部　地域まちづくり担当課長
大塚　光夫	千代田区　環境安全部　環境・温暖化対策課　副参事
水口　雅晴	大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会　まちづくり検討会コアスタッフ
松本　高徳	大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会　事務局
秋山　利昭	神田駅西口商店街振興組合　理事長
土本　惠介	秋葉原タウンマネジメント（株）　総務部長
立川　哲二	（株）ロジスティクス・ネットワーク　リテール物流開発部長
佐加　良一	（株）ワールドサプライ　納品代行事業部長
飯田　勇一	高井戸運送（株）代表取締役